



高齢者の保健事業と介護予防の
一体的実施(川越市)



住民による助け合い活動（移送・送迎支援）
(川越市)



自主グループ活動を通じた
自助・互助の活動(鳩山町)

地域リハビリテーションたより

～ 埼玉県地域リハビリテーション・ケア サポートセンター活動報告～
川越比企圏域版 No. 10 令和7年4月発行

地域支援事業 5つの枠組み

医療・介護連携

医療・介護の関係者が、市民も含め情報や、「価値の共有」を行い、学びや対話を通して、顔の見える関係づくり・連携・協働を進めています。



認知症施策

当事者や家族・周囲の声を聴き、直接支援（認知症初期集中支援チームや認知症ケア専門相談など）、関係者と連携・協働しています。



地域ケア(個別・推進)会議

自立支援・重度化防止・介護予防を目的に、関係者の情報共有・学びの場となるよう、研修・意見交換・地域課題の検討等を実施しています。



生活支援

住民の皆さんが支え合う地域づくりの活動を応援します。生活支援コーディネーター（SC）と協力し地域の資源や必要なサービスの発掘・活用に取り組みます。



介護予防

住民主体の活動を応援するため、人材育成、新規通いの場の立ち上げ支援や継続の支援、実際の様子や活躍されているサポーターさん達の取組み発信等を行っています。



地域支援事業とは

地域で暮らす高齢者が介護や支援が必要になることを前もって防ぎ、住み慣れたまちで自分らしくイキイキと暮らし続けられるよう、支援するものです。個々の事業だけでなく、様々な取り組みを連動させて、住民・支援者が協力しています。

発行元：

埼玉県地域リハビリテーション・ケア サポートセンター 霞ヶ関南病院（川越比企圏域担当）

〒 350-1173 埼玉県川越市安比奈新田283-1

☎ 049-232-1313(代表)

✉ s-cbr@kasumi-gr.com

埼玉県ホームページ
地域リハ支援体制



高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施



支援が必要な人を見つけ、つなげる取り組みです。通いの場にて口腔、栄養、身体機能等に関する講座や相談会を実施し（ポピュレーションアプローチ）、フレイル予防に向けた普及啓発を行います。また、健康状態等の把握のため、フレイルチェックも行い、該当した方には個別的な支援（ハイリスクアプローチ）につないでいきます。（東松山市）

地域ケア推進会議



個別の事例から見出した地域課題の解決を協議する会議です。支援者側がインフォーマルサポート等多様な地域の資源を活用できるよう、演習を通じたシミュレーションを行いました。事例を用い、多様な資源につなぐ具体的支援のプロセスを共有しました。（吉見町）

令和6年度の取り組み紹介 多職種と自立支援について共有した取り組み

「望む暮らし」を継続できるために、各自治体では、これまで以上に既存事業の深化に取り組んでいます。例えば、川越市では「地域包括ケア自立支援事業」によるwell-beingの推進、嵐山町では「ハッピーシニアライフプロジェクト」を実施しています。当センターは、これらの事業に参加して、共に取り組みを進めています。

住民や行政、各専門職など「人」の連携・協働だけでなく、「事業」を連動させ、地域の皆さまが、いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けるための、取り組みや対話を重ねています。

【関係者間で支援の在り方や自立支援を検討】



川越市地域包括ケア自立支援事業
（自立支援のガイドブック作成＋研修を実施）



嵐山町ハッピーシニアライフプロジェクト
（町の事業に関わる多機関・多職種で対話や研修を開催）

総合事業（サービス・活動C：短期集中予防サービス）

埼玉県では、介護や支援が必要になっている方の生活機能の改善や、元の暮らしを取り戻す体制が整うように、各市町村への支援が行われています。介護予防・日常生活支援総合事業の短期集中予防サービス（サービス・活動C）では、リハビリテーション専門職が決められた期間の中で、対象者の「したいことの実現」に向け、対話を通じた動機づけ支援やセルフマネジメントに向けた関わり等を行っています。要介護になる前段階（事業対象者・要支援者）から自立した生活を続けられるよう、通所や訪問での支援を行い、運動・栄養・口腔機能の向上プログラムを提供しています。また、直接的な支援のみではなく、地域への橋渡しや修了後の支援体制が連動・連携できるよう、関係者と取り組んでいます。



左：通所型サービス・活動C事業にて、対話を通じての目標設定や生活の送り方などを相談している様子。（川越市）



右：訪問型サービス・活動C事業にて、自宅から近隣の自治会館まで徒歩で向かう様子。（毛呂山町）

自主グループ活動への移動販売



生活の中での困りごとを解決するために、様々な「地域づくり活動」があります。例えば、「買い物に行けない」を解決する等、地域の力を引き出す生活支援コーディネーター（SC）や、行政と協力し、住民による助け合い活動の輪を広げています。（吉見町）

きこえの講演会



耳の聞こえが悪くなり、会話が困難になると人とのつながりも低下します。フレイルや認知症の原因にもなり得るため、住民向けに聞こえや飲み込みの専門職である言語聴覚士による講演会を行いました。（越生町）

様々の自治体の取り組みをご紹介します。

わが町で取り組みを進めたいとお考えの方、ぜひ当センターへお問い合わせください。

認知症のある方への取り組み紹介～本人ミーティング～

ご本人・家族の声を聴きながら、支援を共に考えています。当事者が主になって、自らの体験や希望、必要としていることを語り合い、暮らしやすい地域のあり方を一緒に考える場です。

『集って楽しい！』に加え、本人だからこそその気づきや意見を学びあい、関係者で共有し、支援に活かすとともに、市全体の取組に反映させていくための集まりです。



高次脳機能障害者支援相談窓口について

ケガや病気により受けた脳のダメージにより、日常生活や社会活動に悩みを抱えている方、ご家族・関係者のみなさまが気軽に相談できる窓口があります。



高次脳機能障害に関する総合相談窓口紹介動画
二次元コード

施設名		連絡先
埼玉県総合リハビリテーションセンター内 埼玉県高次脳機能障害者支援センター		048-781-2236 (相談専用)
西部	医療法人真正会 霞ヶ関南病院	049-232-1313 (代表)
東部	医療法人光仁会 春日部厚生病院	080-8181-4148 (相談専用)

派遣実績

2025年3月末時点
() 内は昨年度の実績

- 介護予防サポーター養成講座等
→ 162件 (166件)
 - 介護予防教室・自主グループ支援等
→ 474件 (455件)
 - 地域ケア会議等
→ 105件 (129件)
 - 介護予防・日常生活支援総合事業等
→ 138件 (148件)
 - その他の会議・研修等
→ 81件 (59件)
- 合計 960件**
(957件)

【お問い合わせ】

川越比企圏域担当

地域リハビリテーション・ケア サポートセンター
霞ヶ関南病院

担当：岡持・駒井・石動・阿部

〒350-1173

埼玉県川越市安比奈新田283-1

TEL：049-232-1313

FAX：049-233-0981

E-mail：s-cbr@kasumi-gr.com

担当圏域（14市町村）

川越市・東松山市・坂戸市・鶴ヶ島市

毛呂山町・越生町・滑川町・嵐山町・小川町

川島町・吉見町・鳩山町・ときがわ町・東秩父村

協力医療機関等：39ヶ所

（病院・診療所 31、介護老人保健施設 8）

自治会・グループを運営されている皆様

専門職の派遣についてご希望の方は、市町村・地域包括支援センター等を通じて、当センターまでお問い合わせください。